

<放課後等デイサービスあゆむ いいで>

令和5年度事業所向け放課後等デイサービス自己評価表

令和6年2月2日現在

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点・課題や改善すべき点 |
|----------|---|---|----|-----|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | 法令上の面積を満たしています。子ども達使いやすい環境を整えています。利用定員も適切です。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | 法令上の人員配置を満たし、かつ上回る人員配置をしています。個別対応も可能です。 |
| | ③ | 事業所の設備等についてバリアフリーの配慮が適切になされているか | ○ | | 事業所内はバリアフリーです。その他必要な箇所に順次設備を整えていきます。例：手すり等 |
| 業務改善 | ④ | 事業改善をするためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ | | 毎日打ち合わせ等を行って情報共有し、課題の抽出をしています。PDCAのサイクルに沿って対応しています。 |
| | ⑤ | 保護者向け評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、事業改善につなげているか | ○ | | 年一回実施しています。その結果から必要なサービス等、事業改善を検討し実施しています。 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を事業所の会報やホームページで公開しているか | ○ | | 年一回公開しています。 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を事業改善につなげているか | | ○ | 外部評価については検討中です。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | いつでも参加できるように研修費を予算化しています。また所内研修、紙面研修、OJTにも力を入れています。 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス支援計画を作成しているか | ○ | | 利用開始時や利用途中において必要な場合、適宜アセスメントやニーズ把握を実施し計画に反映させています。 |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | 事業所内で共通したアセスメントツールを活用しています。 |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | チームアプローチを活用し実際の場面に照らしたプログラム立案を実施しています。 |

| | | | | | |
|----------|--------------|---|--|---|---|
| 適切な支援の提供 | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | 定期的話し合いの時間をもち立案を行っています。利用児童、生徒から希望活動の聴き取りをしています。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め細やかに設定し支援しているか | ○ | | 利用時間の長さ等により支援内容を検討しています。個別活動、集団で行う調理等、外部へ出向く活動等、様々な場面に応じて対応しています。 |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス支援計画を作成しているか | ○ | | 本人の希望やその時々の状況によって、個別か集団を組み合わせています。計画にも反映させています。 |
| | ⑮ | 支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | 当日の対応状況、前日の反省点、良かった点を検証し支援に活かしています。 |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか | ○ | | 支援終了後はその日の特記事項のみを確認します。翌日の打ち合わせの時間において詳細の報告を行い支援に活かします。 |
| | ⑰ | 日々の支援に関し記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | パソコン上での記録管理であり徹底し記録しています。課題等が出た際にはその都度検証し、改善に努めています。 |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス支援計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | 定期的にモニタリングを行い、計画見直しの判断をしています。また見直しが必要と判断が出た際にはその都度実施しています。 |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか | ○ | | ガイドラインの読み込みを定期的に職員全体で行い共有し支援に活かしています。 |
| | 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | |
| ㉑ | | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応・トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ | | 紙面、電話、メール等を活用し適切に行っています。 |
| ㉒ | | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ○ | | まだ事例がありませんが、必要時対応していきます。 |

| | | | | | |
|--------------|---|---|---|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | 利用開始に際し確実な伝達をしています。前事業所に出向きその様子等も見学し支援に活かしています。 |
| | ㉑ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所等から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | まだ事例がありませんが、今後対応する場面もあるため、そのように対応していきます。 |
| | ㉒ | 児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | 受けています。必要な情報をタイムリーに受け取るマニュアルを整備しています。 |
| | ㉓ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | ○ | 課題も多いため検討中です。 |
| | ㉔ | (地域自立支援)協議会へ積極的に参加しているか | ○ | | 参加しています。 |
| | ㉕ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | 連絡帳を通し必要な情報や特記事項を連絡しています。課題が出た際には確実に話し合う場を設け、アフターフォローもしています。 |
| | ㉖ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | ○ | | 家族支援の必要性は日々の状況から十分に感じとれます。手法としてカウンセリング的要素を取り入れた傾聴に重点を置いています。 |
| | ㉗ | 運営の規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | 利用開始時に書面をもって説明し、手渡しをしています。所内にもすぐ手に取れるように掲示しています。 |
| | ㉘ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | ㉕と同様に対応しながら、傾聴後の適切かつ具体的な助言を行っています。 |
| 保護者への説明責任等 | ㉙ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催したりする等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | 「家族の集い」を実施し、保護者同士の連携を支援しています。今後も継続予定です。 |
| | ㉚ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ丁寧に対応しているか | ○ | | 苦情受付・解決マニュアルを整備し、それに沿って対応しています。苦情があった場合、丁寧に納得いただけるまで対応します。 |

| | | | | | |
|------------|----|---|---|---|---|
| 保護者への説明責任等 | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | 定期的に「あゆむ・いいでだより」を発信しています。保護者だけでなく、関係機関、地域の方々にも発信しています。 |
| | ③⑤ | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | ○ | | 個人情報保護法に則り、適切に対応しています。 |
| | ③⑥ | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため配慮をしているか | ○ | | 音声、視覚化等、伝わりやすい配慮を心がけています。 |
| | ③⑦ | 事業所ごと行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか | | ○ | 「あゆむ・いいでだより」を地域に発信し開かれた事業所を目指しています。行事開催の案内等は今後検討していきます。 |
| | ③⑧ | 緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | ○ | | マニュアル等を策定しています。研修や具体的な訓練等も実施しています。 |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | 避難訓練等を定期的に行っています。 |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | 法令に則り、職員への研修を確実に実施しています。 |
| 非常時等の対応 | ④① | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス支援計画に記載しているか | ○ | | 事例はまだありませんが、マニュアル等を整備し対応に備えています。法令上の職員研修も実施しています。 |
| | ④② | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか | ○ | | まず契約時に指示書等をいただき、処方が変わるごとに確認しています。 |
| | ④③ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | 共有しています。定期的にヒヤリハットで提出された内容等について検証会議も実施し、職員に周知しています。 |